

呼吸器外科の紹介

前任の山田勝雄先生を引き継いで、平成16年4月に赴任いたしました。呼吸器外科は肺がん、縦隔腫瘍、自然気胸などの胸部の疾患や、外傷による肺損傷、肋骨骨折などを扱う科です。今回は、代表的な疾患として肺がんと自然気胸を取り上げ、その外科治療をご紹介します。

1 肺がん

年々増えてきており、またなかなか治りにくい疾患でもあります。このため、早期発見（診断）と早期治療（手術）がとても重要です。（診断）

最近、CTの性能が良くなったため1cm未満の小さな早期肺がんが見つかるようになりました。ただ、この大きさの陰影は肺がんだけでなく結核や塵肺などでも起こります。その区別をつけるためにはその組織を取ってきて顕微鏡で調べる必要があるため、気管支鏡や針生検を行います。これですましく取れないときには手術を行います。この手術は従来7〜10cmの傷が必要でしたが、内視鏡による手術（胸腔鏡手術）の発達により3cm程度

の傷が2〜3ヶ所で済むようになりました。また、肺がんは進行具合によって治療の方針が変わり、胸の中のリンパ節に転移しているかどうかが大切なポイントになります。CTなどで転移が疑わしい時は、胸腔鏡手術でそのリンパ節を取り、転移の有無を確認した上で治療方針を決めます。このような診断のための手術の場合、手術後3〜5日で退院できます。

（治療）

非小細胞肺がんの治療は、早期なら手術、中期なら手術+抗がん剤進行肺がんでは抗がん剤（+放射線療法）が一般的です。手術はがんの部分を含む肺葉を切除し、併せて周囲のリンパ節を系統的に取りります。全身麻酔下で行い、手術時間は4時間程度です。この手術では、従来は20〜30cm程度の傷が必要だったので7〜10cmの傷で済むようになってきました。傷が小さいことにより、術後の痛みが少なく、回復が早い、入院期間が短くなるといったメリットがあります。ただし、この手術方法でがんの治りやすくなる訳ではありません。むしろリンパ節の取り残しの心配があるため、早期がんだけに行くべきであるとの意

見も多いのです。また、他の臓器に浸潤している進行肺がんの場合や癒着が強い場合などでは従来の大きめな傷でなければ手術できません。ですから胸腔鏡による手術を行うべきかどうか、よく考える必要があります。私たちの施設では呼吸器内科と連携し、患者さんの病状、体力、希望を考慮しながら手術方針を決めています。胸腔鏡手術では術後7〜10日目、従来の術式では術後10日〜14日目の退院が目安です。

2 自然気胸

肺に孔が開いてしぼんでしまう疾患です。肺の一部にブラと呼ばれる小さな風船状の変化が生じ、これが何かの拍子に破れてしまうために空気が漏れてしまうのです。空気が漏れが少ないときは、安静や胸腔ドレナージ（胸の中に管を入れ、漏れた空気を体外に出す方法）で治療しますが、漏れが多いときや、前述の方法で治らない（または再発する）ときには手術を行います。手術ではブラを含む肺の弱くなっている部分を切除します。胸腔鏡を導入してからは、より小さな傷で、しかも安全に手術できるようになりました。手術時間は1時間程度です。手術の翌日から食事や歩行ができるようになり、術後

3日ほどで退院してもらっています。以上、呼吸器外科であつかう代表的な二つの疾患について述べてみました。ひとりでも多くの方が元気になるように努力してゆくつもりですので、今後ともよろしくお願いいたします。

提案箱

内容 夜間灯にシェードを設けて本が読めるようにしてほしい。各階に患者サロンを設けてほしい。給茶器を設置してほしい。

対応 病院という場所柄から、消灯時間以降の点灯は、薬を飲むなど必要最小限にとどめていきたいと思っております。夜間に点灯して本を読むことは他の患者様とのトラブルの原因ともなりますのでご理解願います。また、患者サロンについては、各フロアにデールーム、患者食堂と設置しています。給茶器の設置については、異物混入などの安全面の理由から撤去したいという経緯もあり、慎重に対応したいと考えております。

ご提案をいただきありがとうございました。

臨床研修医採用制度（マッチング制度）について

平成17年度臨床研修医採用試験は、全国の大学から15名の申込みがあり、最終的に9名がマッチしました。主な大学については次のとおりでした。

- ・名古屋大学（1） ・名古屋市立大学（2） ・岐阜大学（1） ・愛知医科大学（1）
- ・福井大学（1） ・大阪医科大学（1） ・愛媛大学（1） ・自治医科大学（1）

現在ローテートで各診療科を回っている1年次の研修医とあわせると合計16名が来年度から研修を開始します。

皆様には研修に際し何かとご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、どうかよろしくお願ひします。

花粉症対策大丈夫ですか!!



今年は花粉の飛散が例年の2倍以上とされています！
花粉症対策については大きく2つの方法があります。

①花粉を避ける

花粉がよく飛ぶ強風の時や雨上がりの晴天は外出を控える
外出時はマスクとメガネ（ゴーグル）と帽子を忘れずに
洗濯物や外出後の衣類についた花粉をよく掃う。
手洗いとうがいをする

②治療をする

花粉が本格的に飛散する前に、早めに医師の診察を受けましょう。
（飲み薬・点鼻薬・点眼薬など）

点眼・内服薬については、症状が治まったからといって
花粉症が治ったわけではありません。医師の指示に従っ
てきちんと治療を受けましょう。



編集後記

岐阜県立多治見病院広報紙第10号をお届けします。前号から写真を多く取り入れわかりやすい紙面に仕上げました。引き続き読みやすい紙面づくりに努めてまいります。今後の紙面づくりに反映させるため、読者のみなさまのご意見を聞かせて頂きたいと思ひます。ご意見、ご要望がありましたらEメール、院内提案箱等にお寄せください。

岐阜県立多治見病院 広報委員会
TEL 0572-22-5311 内線 211
〒507-8522
多治見市前畑町5丁目161番地
E-mail c22602@govt.pref.gifu.jp

外来診療表

平成17年2月1日現在

診療科目		初診・再診別	月	火	水	木	金	
1 内 科	初 診	1・3・5	鈴木	市川	森	前田	脇田	
		2・4	横井	秋田	榊原	岡山	後藤	
	再 診	消化器科	後藤	上野	平井	後藤	内藤	
			秋田	岡山	秋田	坂	林	
			宮部		坂			
	再 診	循環器科	日比野	浜口	鈴木	日比野	鈴木	
			加藤	横井	吉田	横井	矢島	
	再 診	膠原病	坂野		脇田	脇田		
		腎臓		榊原		榊原	八尾村	
		血液	市川		野田	野田	市川	
		糖尿病	前田	前田	前田			
		内分泌					竹藤	
		呼吸器	輪番制	有賀	吉川	森	小笹	
	神経内科	初診・再診	早川	亀山	早川	渡邊	中藪	
再診		亀山	中藪	亀山	中藪	亀山		
		中藪	伊藤	渡邊	早川	渡邊		
2 階 整形外科	初 診	1・3・5	水野	洪	森下	高津	伊藤	
		丸山	森下	太田	洪	太田		
	再 診	2・4	水野	洪	森下	高津	伊藤	
		丸山	高津	太田	水野	丸山		
	再 診	高津	伊藤	水野	伊藤	森下		
		森下	丸山	高津	太田	臼井		
	再 診	臼井						
厚生相談					水野			
形成外科	初診・再診	竹中	竹中	加藤	加藤	竹中		
眼 科	初診・再診	加藤	加藤	加藤	加藤	加藤		
		鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木		
放射線科	初診・再診	小山	小山	小山	小山	小山		
2 階 精神科	初診	高林	加藤	鈴木	大田	村上		
	再診	加藤	大田	高林	加藤	鈴木		
再診		鈴木	高林	村上	村上	大田		
2 階 診療科目	小児科 新生児科	初診	1	中野	岩城	浜田	中野	小久保
			2	小久保	荒川	立木	岩城	立木
		再診	3	浜田	中島	荒川	中島	
	午後 特別 外来	特別外来	荒川	中野	中野	水野 浜田	濱口 藤本	
		[乳児] [1ヶ月] 岩城 浜田	[心臓] 荒川 [接種] 立木	[相談] 中野 岩城 小久保	[糖尿] 中野 [血液] 中島	第1・3 小・荒立 第2・4 岩・浜・中		
	外 科	初診・再診	舟橋	大野	小西	大島	伊藤	
		再診	酒向	小西	伊藤	舟橋	大野	
	消化器外科	再診	野垣		大島		酒向	
	乳腺内分泌外科	初診・再診	舟橋	大野	舟橋	大野		
	心臓血管外科	初診・再診	森田	血管 外科		平井		
	呼吸器外科	初診・再診		伊藤			伊藤	
	脳神経外科	初診・再診	間部	伊藤	西沢	伊藤	間部	
	麻 酔 科	初診・再診	間淵・山崎・稲垣・中野・高柳					
	皮 膚 科	初診・再診	横田	横田	横田	横田	横田	
山本			山本	山本	山本 横田	山本		
泌尿器科	初診・再診	高士	桃井	高士	高士	桃井		
	処置	桃井 鈴木	高士	桃井 鈴木	桃井	高士		
産婦人科	初診	竹田	中村	細野	石松	真鍋		
	再診	婦人	中村	細野	真鍋	竹田		
再診	産科	細野	真鍋	竹田		中村		
耳鼻咽喉科	初診・再診	富田	富田	上田	古田	古田		
	再診	上田	古田	古田	上田	富田		
歯 科 口腔外科	初診・再診	河原	堀田	佐藤	河原	佐藤		
	再診	佐藤	佐藤	河原	佐藤	河原		
再診	堀田	河原	堀田	堀田	堀田			

(初診及び再診：1・3・5は、第1週、第3週、第5週 / 2・4は、第2週、第4週)

診療受付時間 初 診.....午前8時30分～午前11時まで

再診(予約なし)...午前8時30分～午前11時まで(再診受付機：午前8時15分～)

診療開始時間 午前9時～(診療科によっては午前8時30分～)

休 診 日 土・日・祝祭日、及び年末年始(12月29日～1月3日)

各診療科目担当医師については、都合により代診させていただく場合があります。また、異動により担当医師が変更する場合があります。救急診療については、救急外来受付(内線511)まで、お問い合わせください。なお、小児科の特別外来は予約制になっております。



環境にやさしい古紙100%の再生紙と大豆油インキを使用しています

この広報紙「けんびょういん」は当病院ホームページでもご覧頂けます。
URL http://www.pref.gifu.jp/tajimi_hospital